



とよみなみ

平成27年11月30日
豊玉南小学校たより

平成27年度 12月号

がまんができない子供たち

校長 山田 裕

現代の傾向として、がまんできない、自分の欲求のままに行動してしまう、また、ちょっとしたことでキレてしまう人が増えているといわれています。このことは、家庭内の暴力やDVによる事件、自ら命を絶つ若者の急増という現代の社会問題にもつながります。なぜ冷静に自分を見つめ直すことができないのか、自分の感情を抑えることができないのか、という問題を深刻に考えざるをえません。

この問題に対して、心のキャパシティー（容量、受容力）がないからではないかという研究があります。自分のことしか考えられない、自分の欲求を満たすことに夢中になるということは、他のことを考える余裕や相手の思いを考えるゆとりが心にないわけです。自分中心の生き方から自分を外に向けるためには、まず人に関心を持ち、人を思いやることが大切です。そして、体験を通して知った様々な人々の気持ちを、自分の心の中にファイルとしてたくさんもち、心の器を大きくしていくことです。

では、人に関心を持ち、人を思いやることを、どこから、どのように始めていったらよいのでしょうか。かつて人間の歴史の中で、握手であいさつすることは自らの命を守るための言葉かけだったそうです。利き手の右手を相手に差し出し自分を相手に委ね、自分の存在を相手に認めてもらう、相手の手をにぎり相手の存在も認める。このやり取りを考えると、「あいさつ」の意義の重さを感じます。11月には代表委員会の子供たちの提案で、「あいさつするぞ 大作戦」を行っています。ご家庭においても、笑顔で「いってらっしゃい」「おかえり」の言葉かけの積み重ねが、親の愛情を受け止めることだけでなく、家庭の中で子供に自らの存在を意識させることにつながるでしょう。

私たちは、子供一人一人をしっかりと見つめ、子供のよさに声をかけながら、子供に自信をもたせ、子供たちに自らの存在を意識づけていくことを大切にしていきたいと思います。



12月の行事予定

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1日(火) 連合音楽鑑賞教室(5年) | 18日(金) 社会科見学(5年) |
| 2日(水) 4時間授業(区教育会のため) | 避難訓練 |
| 7日(月) 委員会活動 | 保護者会(2,4,6年・5時間授業) |
| 9日(水) 安全指導日 | 22日(火) 補充教室 |
| 11日(金) 展覧会(児童鑑賞日) | 23日(水) 天皇誕生日 |
| 12日(土) 土曜公開 展覧会(保護者鑑賞日) | 25日(金) 2学期前期終わりの会 |
| 14日(月) クラブ活動 | 給食終 |
| 15日(火) 保護者会(1,3,5年・5時間授業) | 5時間授業(午後水曜時程) |
| 16日(水) 研究授業(3年2組) | |

※該当クラス以外4時間授業